

**夢をカタチに！自分らしく！
できることから始めてみませんか**

働く場面で活躍したいという希望をもつ女性のために
その個性と能力を発揮できる社会を実現するために



女性も男性も、ともに豊かに輝く社会をめざして

池田市

男女共同参画社会をめざす市民セミナー

元気の出るセミナー「自転車は世界を繋ぐ」

平成29年9月26日(火)に池田市役所において、池田市観光大使であり、女性アドベンチャーサイクリストの山田美緒さんを迎えてセミナーを開催しました。

「感謝すること」「強い思いを持つこと」「楽しんで生きること」「最強の武器は友情」を合言葉にサイクリストとして、日本人初のアフリカ単独縦断サイクリングを達成したほか、世界20カ国以上を旅しただけではなく、3人の息子さんのお母さんであり、アフリカルワンドの首都キガリで本格的日本食『キセキ』を経営し、パワフル女将として活躍されているお話を聞かせていただき、会場は勇気と元気をたくさんいただきました。



勇気とやる気が出るおしゃべり「フチ起業セミナー」

夢子クラブ



平成29年11月1日(水)に中央公民館において、池田市内・外で活躍している女性経営者の会「夢子クラブ」から、自分らしく働くためにはどうすれば良いのか、働き方、自分の好きなことをカタチにする生き方などを話してもらい、後半にはみんなで輪になってぎくばらんに質問に答えていただきました。

仕事以外の趣味の時間も
大切にしたいな。

結婚して出産後も働
きたいけど仕事と育
児は両立できるのか
な。

再就職したいけど・・・
私には無理かな・・・



平成27年に女性活躍推進法が成立しました。



働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を発揮できる社会を実現するために、女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ行動計画の策定・公表や、女性の職業選択に資する情報の公表が事業主に義務付けられました。

近年、キャリアデザインという言葉がよく使われていますが、キャリアデザインとは、自分のやりたいこと、やれること、やるべきことを考えながら自分の人生を設計し創造することです。“働く”ということはお金を得る職業のことだけを指すものではありません。例えば、ボランティアやサークル活動、PTA活動などもそうです。どんな場所でも自分らしく輝けるようできることからはじめてみませんか。



そのためには..

- * 何かがしたいけどわからない。
いろいろな場所に出向いて話を聞いて、自分に合ったやりがいのある働き方を見つけましょう。
- * ワーク・ライフ・バランスの実現
充実感、やりがいを感じながら働く一方で、個人の時間を大切にしましょう。
- * 周囲との良い人間関係を築く
困ったときの相談やサポートが得られます。
- * 子育て、介護などなんでも完璧にこなしたい。
アクシデントが起きたり、不安になったりすることは当たり前のことです。いろんな制度を利用したり周囲の力を借りて少し息抜きすることも大切です。身近にどんなサービスがあるか調べてみましょう。

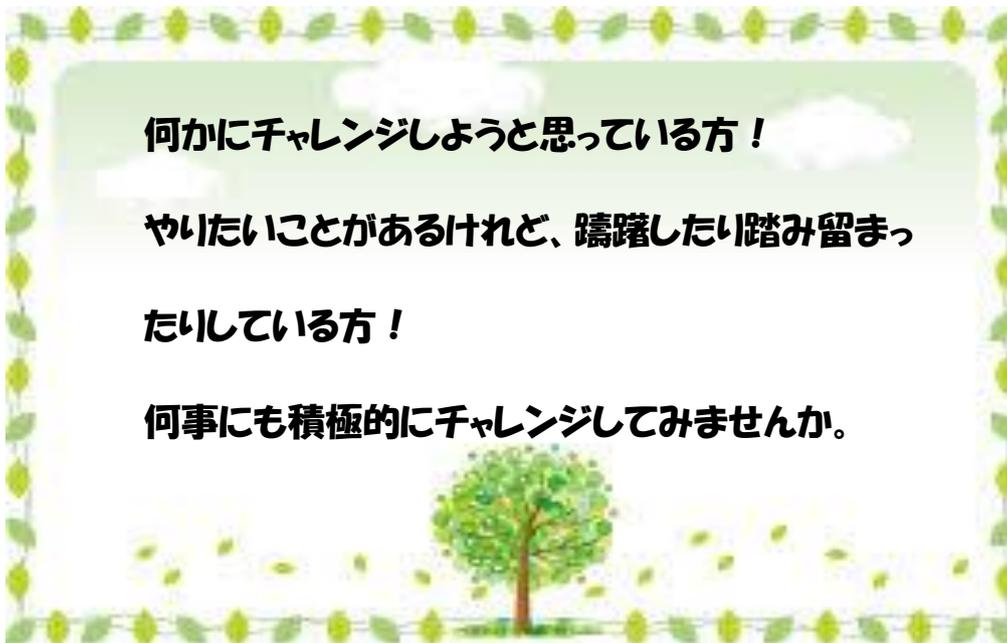
職場では..

- * 女性の能力を活用しましょう。
女性を積極的に採用することによって、男性主体の組織も新しい意見を取り入れることができ、多様性が生まれます。また、女性管理職の登用促進に関する数値目標を設定しましょう。
- * 働きやすい職場作りをしましょう。
セクハラ、パワハラの防止のための研修や啓発を実施しましょう。また、休暇制度を充実させ、心身ともにリフレッシュできる時間を設けましょう。
- * 男性の育児参加支援を行う。
男性の育児休暇制度を制度化し、男性の育児参加を促進させるとともに、女性の能力発揮の重要性についての啓発や研修を行いましょ。

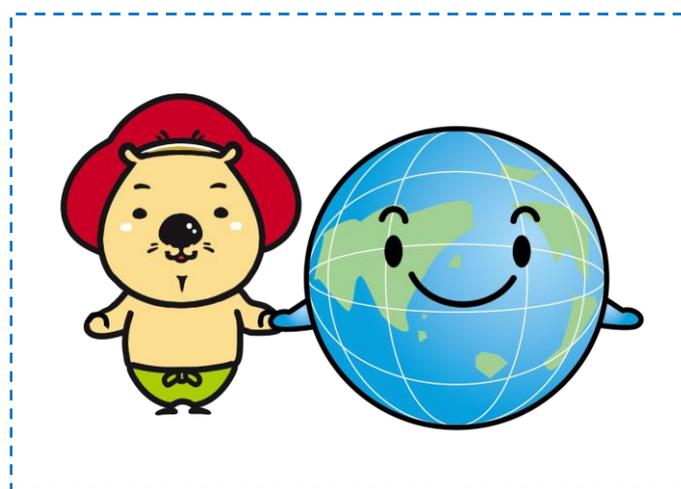
お役立ち情報

- 「女性いきいき応援ナビ」(内閣府) <http://www.gendar.go.jp/re-challenge/>
- 「チャレンジサイト」(内閣府) <http://www.gendar.go.jp/e-challenge/>
- 「大阪マザーズハローワーク」(ハローワーク)
<http://osaka-hellowork.jsite.mhlw.go.jp/kanren/mothers.html>
- 「大阪府総合労働事務所」
<http://www.pref.osaka.lg.jp/sogorodo/shokai.htm/>
- 「ドーンセンター」(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
<http://www.dawncenter.or.jp>
- 「女性活躍推進冊子 CHNGE! /CHALLENGE!」(大阪府)
<http://www.pref.osaka.lg.jp>





あなたの力を誰かがきっとどこかで待っています。



発行：2018（平成30）年2月
池田市 市民生活部 人権・文化国際課